

平成20年度 傾斜的研究費(全学分) 研究報告書

研究費区分

②特徴ある教育プログラム開発をめざす研究

研究代表者 所属	都市教養学部 人文社会系	フリガナ 研究代表者氏名	カタハシ ヨシオ 渡邊 欣雄	職	教授
研究分担者所 属	人文社会系	研究分担者氏名	高桑史子	職	教授
	人文社会系		何 彬		教授
	理工系生命科学		黒川 信		准教授
	理工系生命科学		西駕秀俊		教授
	理工学系数理学		小林正典		准教授
	都市環境学部地理科学		鈴木毅彦		准教授
	オープンユニバーシティ		菅又昌実		教授
			他		

研究課題名	特徴ある学外・体験型教育プログラム開発・実施のための全学的研究—伊豆大島を拠点として—
研究実績の概要(600~800字で記入。図、グラフ等は記載しないこと。)	<p>2年の研究期間の2年目として、2008年4月10日に分担者会議を開催。年度方針等を決め、実行計画を定めた。実施したプログラム、開催場所、受講者数は以下のとおり。なお、開講場所は特記なき場合は伊豆大島。////////4月 都市教養プログラム「自然と社会と文化」説明会(参加者164名): 5月 オープンユニバーシティ野外講座 於青梅・奥多摩(受講生11名)、同野外講座 於八丈島(受講生17名): 6月公開フォーラム(参加者120名)、野外講座 於伊豆大島(受講生7名)、高大連携活動 国際高校での進路講演会: 8月 生理発生生物学臨海実習(学生22名)、数理学セミナー(学生6名)、生命科学-数理学合同セミナー、海洋国際高校生物部連携活動、社会人類学調査演習(学生9名)、高大連携 大島海洋国際高校にて留学生のための日本語教授法指導、都市教養プログラム「自然と社会と文化」(学生24名): 9月 大学院教育学セミナー 於八王子セミナーハウス(学生9)名、学部教育学セミナー 於八王子セミナーハウス(学生9名): 10月 オープンユニバーシティ野外講座 青梅・奥多摩(受講生11名)同野外講座(受講生10名): 大島町共催 公開体験講座、公開講演会(受講生45名)、留学生の野外講座(受講生17名)於八丈島、公開講演会「世界の高齢者生活»: 11月 地理環境科学巡検(学生7名): 2009年1月八丈島民大「裁判員制度にどう臨むか」「風水思想と東アジア»: 3月 都市教養プログラム「自然と社会と文化」(学生19名)、社会人野外講座「満開の椿を楽しみながら」(参加者25名)////////以上、学部教養教育プログラム(都市教養プログラム)2件、学部専門教育プログラム5件、大学院教育プログラム2件、社会人教育プログラム7件、公開講演会・公開フォーラム4件、高大連携プログラム3件、留学生対象プログラム1件を実施した。なお、これらの実績の中には、研究協力者として分担者メンバー外からも多くの教員に参画してもらった。</p>
学会発表(発表題目、発表大会名、年月を記入)	<p>渡邊欣雄発表①「都城・住宅風水:概説」、明治大学古代学研究所公開シンポジウム・都城・住宅の風水思想—東アジアの陽宅風水研究—、08年6月、②「代表あいさつ」・「学生教育・調査実習を指導して」、公開フォーラム・東京に学ぶ魅力—島と海と山—自然と歴史と文化と、(教育開発プロジェクト成果報告会)、08年6月、③講演「高齢者生活の現代民俗学的研究—沖縄を例として—」、伝承文化学会、08年6月、④「風水的人類学史」、北京・中国社会科学院民族学と人類学研究所、08年8月、⑤講演「序説・高齢者仕事論」、首都大学東京八丈島公開講座「世界の高齢者生活」、08年10月、⑥講演「高齢者生活—日本と台湾の比較—」、台湾台北市デイケアセンター、08年11月、⑦講演「風水、気と生命—漢人地理観的人類学研究—」、台湾・慈済大学宗教と文化研究所、08年11月、⑧講演「風水的科学技術史」、台湾・政治大学民族学系、08年11月、⑨講演「市場経済化する中国文化」、中部大学プレシンポジウム『グローバル化の中の中国』、08年11月、⑩「墓地風水:概説」、明治大学古代学研究所公開シンポジウム・墓地の風水思想—東アジアの陰宅風水—、08年12月、⑪講演「東アジアの風水思想」、八丈島民大講座、09年1月、</p>
論文発表又は著書発行(発表題目、著者、発表誌又は出版社、年月を記入)	<p>①渡邊欣雄他編『沖繩民俗辞典』、吉川弘文館、08年7月、②渡邊欣雄著「民俗知識的動態研究」、邢莉編『民間信仰と民俗生活』、中央民族大学出版社、08年7月、③渡邊欣雄著「続・風水師と裏の市場経済—その2 風水の市場経済・事例篇—」、『民俗文化研究』9号、08年8月、④渡邊欣雄著「市場経済化する中国文化」、『ANTENNA』90号、09年2月、</p>